

個人投資家様向け会社説明会

株式会社**トクヤマ**（証券コード：4043）

経営企画室 広報・IRグループ主席

林 和彦

2018年2月27日



CONTENTS

—説明内容—

1. 株価及び出来高推移
2. 概要
3. 暮らしの中のトクヤマ
4. 主な製品
5. 沿革
6. 競争力の源泉～徳山製造所
7. 業績推移
8. 事業ポートフォリオ
9. 目指す姿
10. 配当について

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 株価及び出来高推移



2. 概要

創立

1918年2月16日（旧社名：徳山曹達）

所在地

東京本部

東京都千代田区外神田1-7-5
フロントプレイス秋葉原

徳山製造所（本店所在地）

山口県周南市御影町1-1

代表者

よこた ひろし
横田 浩

資本金

100億円（2017年6月末現在）

従業員数

5,406名
（2017年3月末現在、連結ベース）

連結売上高

2,991億円（2017年3月期）

証券コード

4043（化学）
（2012年9月より日経平均銘柄）

株式売買単位

100株



▲横田社長。徳山製造所にて撮影



3. 暮らしの中のトクヤマ（屋内編）



情報・電子分野

- ・多結晶シリコン（半導体）
- ・窒化アルミニウム（放熱材）
- ・乾式シリカ（複写機トナー）
- ・高純度IPA（半導体用洗浄剤）



生活・医療分野

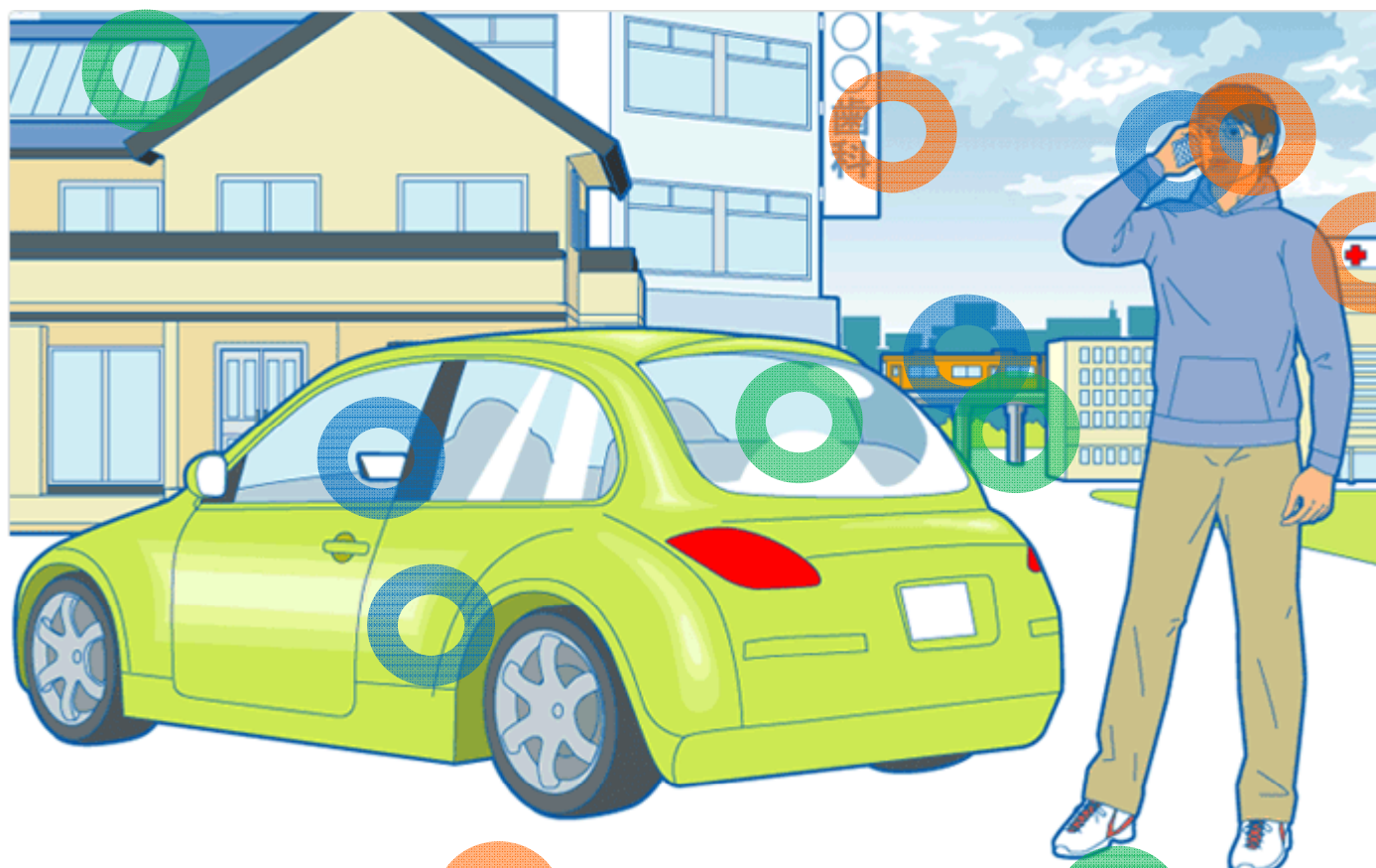
- ・微多孔質フィルム（紙おむつ）
- ・ポリオレフィンフィルム（食品包装用フィルム）
- ・医薬品原薬・中間体（医薬品）
- ・塩化カルシウム（除湿剤）
- ・ガスセンサ（ガス漏れ警報器）



環境・工業分野

- ・イオン交換膜（リン製造、製塩）
- ・樹脂サッシ（建材）

3. 暮らしの中のトクヤマ（屋外編）



情報・電子分野

- ・多結晶シリコン（半導体）
- ・窒化アルミニウム（放熱材）
- ・乾式シリカ（半導体用研磨剤）
- ・高純度IPA（半導体用洗浄剤）



生活・医療分野

- ・プラスチック眼鏡レンズ材料（めがね）
- ・医療診断システム・試薬（医療機器）
- ・歯科器材（歯科医療）
- ・苛性ソーダ（製紙、廃水処理他）
- ・塩化カルシウム（融雪剤）



環境・インフラ分野

- ・セメント（建材）
- ・塩化ビニル樹脂（建材）
- ・ソーダ灰（ガラス窓）

4. 主な製品

サン・トックス(株)「サントックス-OP」
(コンビニエンスストアのサンドイッチ・おにぎり等の包装など)

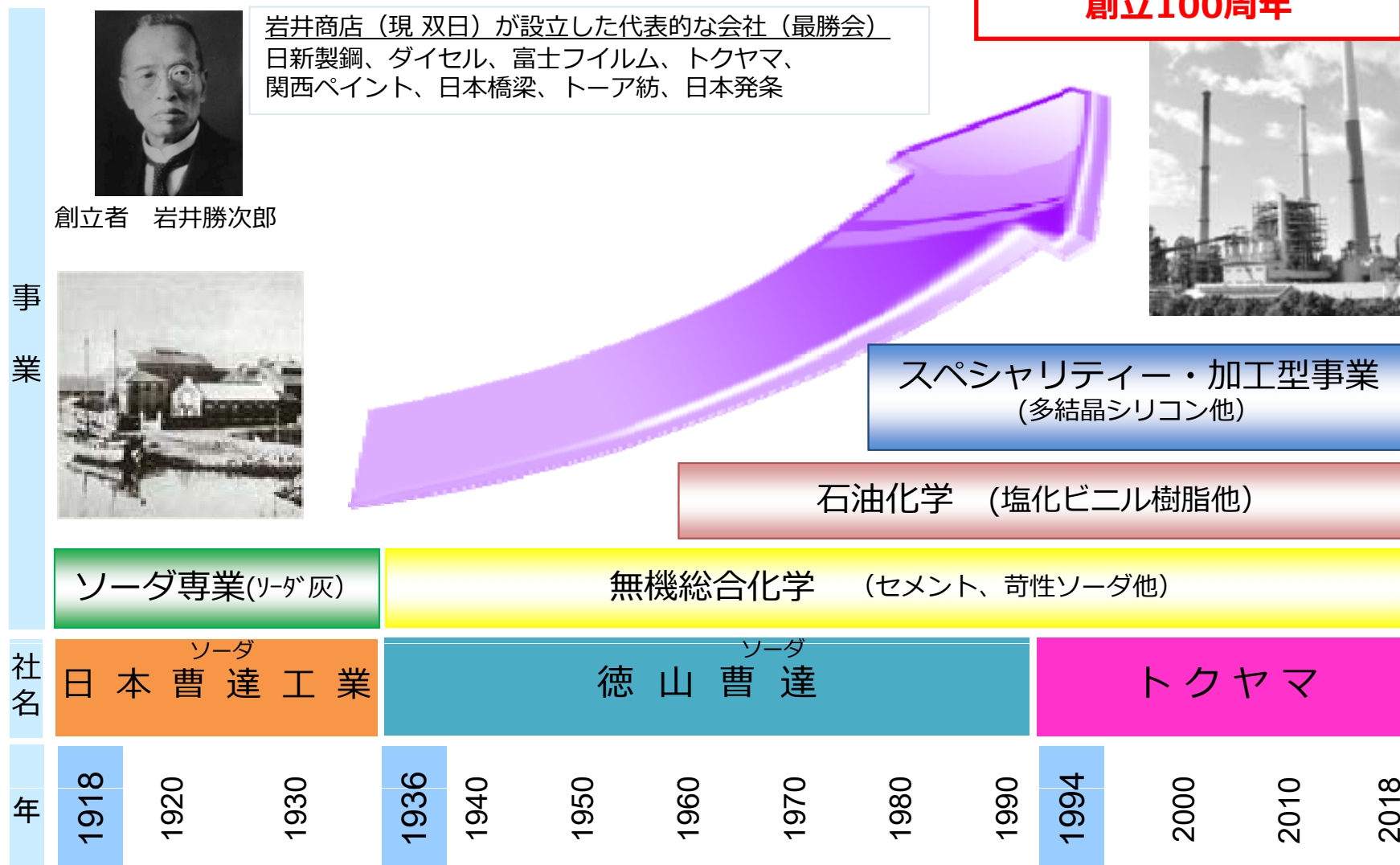


微多孔質フィルム「ポーラム®」
(紙おむつ用バックシートなど)



(株)エクセルシャノン「シャノンウインドUFシリーズ」
(樹脂サッシ)

5. 沿革



6. 競争力の源泉～徳山製造所

無機・有機化学、セメント、電子材料などの工場が複合的に集積し、原料・製品・副産物・廃棄物を相互に有効活用できるインテグレーションを形成



6. 競争力の源泉～徳山製造所



貯炭場

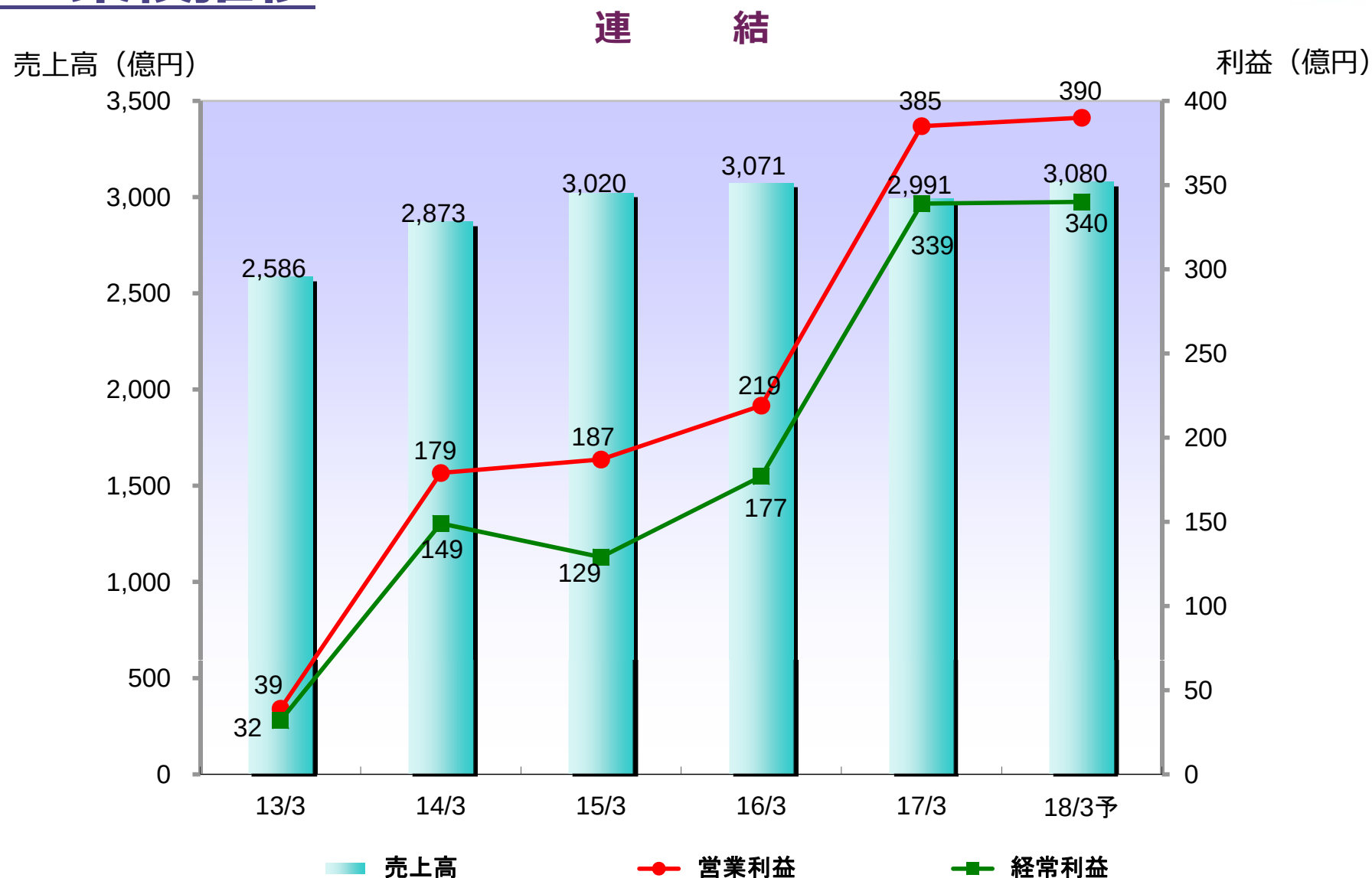


貯塩場（通称：塩山）

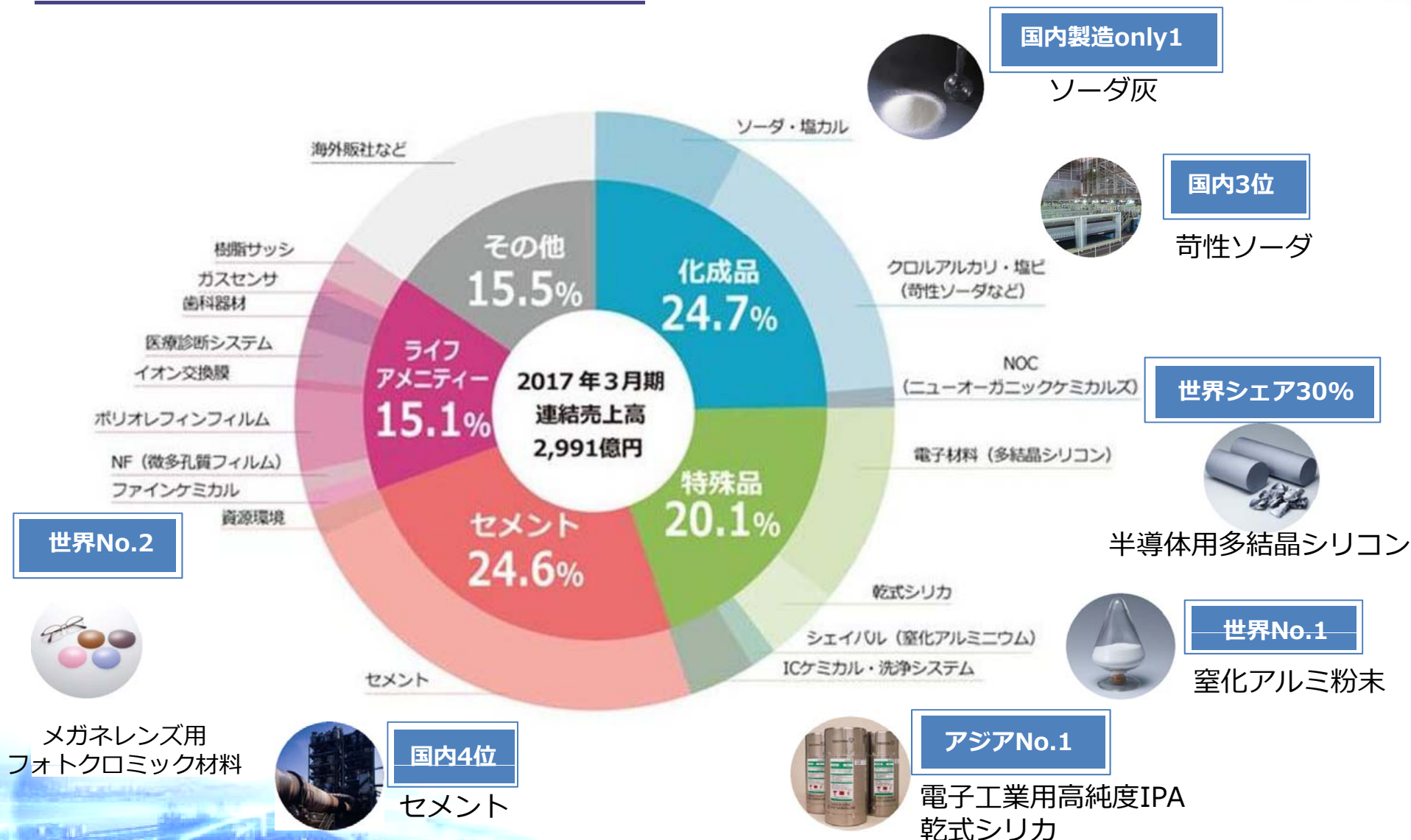


セメント専用船

7. 業績推移

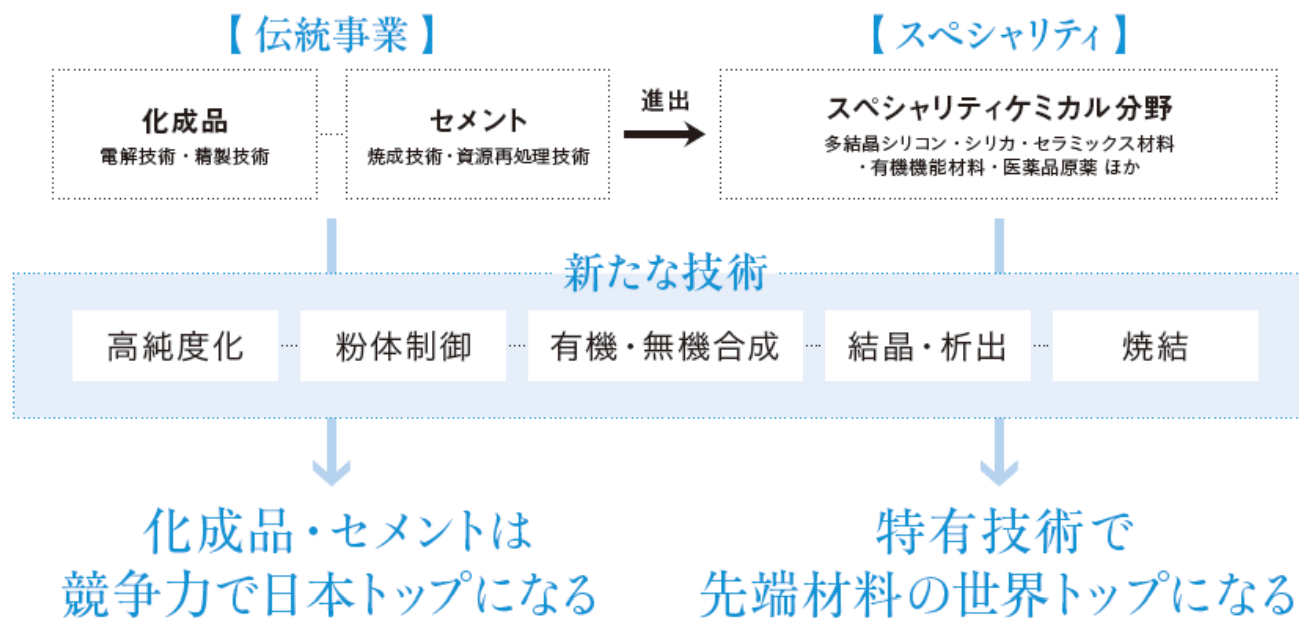


8. 事業ポートフォリオ



9. 目指す姿

目指す姿:「量から質へ」
2025年度
【伝統事業】日本トップ 【先端材料】世界トップ



10. 配当について

剰余金の配当は、3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記載された株主の方を対象に実施しています。

今期（18年3月期）の配当につきましては、18年3月期以降の業績が中期経営計画に沿った利益計画の見込みであることから、中間配当より復配を果たし、期末においても配当を実施する予定です。

	2013	2014	2015	2016	2017
中間配当金（円）	3.0	0.0	0.0	0.0	2.0
期末配当金（円）	3.0	0.0	0.0	0.0	(10.0)
配当性向（%）	20.4	—	—	—	(10.4)

（注1） 2014～2016年度の配当性向は、当期純損失であるため記載しておりません。

（注2） （）内の数値は、予想値です。

（注3） 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合いたしました。

Chemistry with a heart
TOKUYAMA



業績予想（2018年3月期）

連 結

※2018年1月31日公表

売上高

3,080 億円

前期比 +3%

営業利益

390 億円

前期比 +1%

親会社株主に帰属する
当期純利益

150 億円

前期比 △71%

売上高営業利益率

12.7 %

1株当たり当期純利益 (EPS) 192.26 円

(注) 2017年10月1日付で普通株式5株を1株
に併合いたしました。

海外主要拠点

(2017年6月1日現在)

Europe

トクヤマヨーロッパ (ドイツ)

America

トクヤマアメリカ (アメリカ)

Asia・Oceania

天津徳山塑料 (中国)

徳玖山国際貿易 (上海) (中国)

上海徳山塑料 (中国)

徳山化工 (浙江) (中国)

トクヤマアジアパシフィック (シンガポール)

トクヤマエレクトロニックケミカルズ (シンガポール)

台湾徳亞瑪(股) (台湾)

トクヤマニューカレドニア (ニューカレドニア)

韓徳化学 (韓国)

トクヤマコリア (韓国)

特殊品セグメント

ICTの進化を支えるトクヤマの半導体関連製品

